

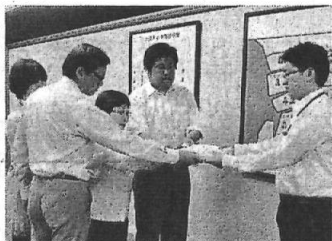
南港病院が撤退

医療空白つくるな
「市民の会」が要請

「二重行政のムダ」
などとして大阪市が住
吉市民病院を廃止し、
跡地に民間の南港病院
を誘致していた問題
で、南港病院は17日、
市に計画からの辞退を
伝えました。吉村洋文
市長が18日の記者会見
で明らかにしました。

住吉市民病院廃止 跡地に誘致 大阪市の計画破綻

大阪市は、2018
年3月末に住吉市民病



医療空白をつくるな
と署名を提出する市
民の会の人たち(左
側) 18日、大阪市

院を閉鎖し、跡地に南
港病院を誘致する計画
でした。しかし、建物
の設計上のミスから開
院が2年延期されるこ
とが発表され、医療空
白が生まれることに懸
念が広がってしまし
た。

吉村市長は会見で住
吉市民病院の跡地につ
いて、「民間病院を新
たに誘致することは不
可能。地元の見解を参
考にしつつ、売却が基
本方針になる」と発言
しました。

「住吉市民病院を充

実させる市民の会」は
18日、「医療空白をつ
くらず、大阪市が公的
な医療機関を設置する
ことを求める」署名、
第2次分の1636人
分を大阪市議会に提
出。各会派に要請しま
した。

市民の会の辻井大介
事務局長は南港病院の
撤退について、「市の
計画の破綻が明らかに
なった。どういう形で
あれ、医療空白を許さ
ない立場で市の責任を
追及していきたい」と
語りました。